

CASBEE[®] 新築[簡易版]

評価結果

使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2008年版 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	北里大学病院 新病院(立体駐車場)	階数	地上2F
建設地	神奈川県相模原市南区北里一丁目	構造	S造
用途地域	準工業地域、準防火地域	平均居住人員	0人
気候区分	地域区分	年間使用時間	3,600時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2011年8月 予定	評価の実施日	2011年2月3日
敷地面積	199,808 m ²	作成者	(株)日建設
建築面積	3,642 m ²	確認日	2011年2月10日
延床面積	7,041 m ²	確認者	(株)日建設



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1

2-2 大項目の評価(レーダーチャート)

2-3 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.8

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.7

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.8

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

3 設計上の配慮事項		
総合	壁面緑化により地球温暖化対策、圧迫感の軽減、環境配慮のアピールを行う。	その他 特になし
Q1 室内環境	対象外	Q3 室外環境(敷地内) 近郊緑地保全地域のため敷地全体で20%以上の緑地を確保する。
LR1 エネルギー	必要最小限の照明設備の設置のみとする。	LR3 敷地外環境 建物高さを出来るだけ低く抑え、日影、景観の観点から周辺環境への影響を小さくした。
Q2 サービス性能	対象外	
LR2 資源・マテリアル	型式認定品のため認定仕様とする。	

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される
 LCCO₂の算定条件等については、「LCCO₂算定条件シート」を参照されたい